

子育て安心施設整備概要について

こども未来部こども政策課

事業の概要について

川越市では、平成28年1月に「川越市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、これに基づいた取り組みを進めています。

子育て安心施設整備事業は、子育て世代を支える安心の拠点づくりとして本戦略に位置づけており、通勤等で公共交通機関を利用する子育て世代の利便性を高め、安心して子育てができるよう、本川越駅周辺に、育児不安や孤立感を解消するための各種相談や、さまざまな世代間の交流ができる場として子育て安心施設を整備しようとするものです。

整備概要

事業地：中原町2丁目1-9及び1-19
敷地面積：570.31㎡（約172坪）
床面積：1,822.76㎡
建物構造：鉄骨造5階建て

整備イメージ



整備の状況

令和2年8月1日時点において、建物の鉄骨工事が完了しており、今後は外壁工事や内装工事とともに電気、空調、給排水などの設備工事を進めてまいります。

附帯工事を含めた工事の完成は令和3年5月末頃を見込んでおり、施設の供用開始は令和3年夏頃の予定です。なお、これまでの取組の経緯は以下の通りです。

《これまでの取組》

| | | |
|--------|---------|------------|
| 平成29年度 | 基本設計実施 | |
| 平成30年度 | 実施設計実施 | |
| 令和元年度 | 11月1日 | 事業用地取得 |
| | 12月24日 | 新築工事請負契約締結 |
| | 2月1日・5日 | 工事説明会開催 |
| | 2月10日 | 工事着手 |

各階の主な機能

1. 保育ステーション（送迎保育、一時預かり）【2階】

保育ステーションでは、近隣に入所可能な幼稚園及び保育所等が見つからない児童に対し、遠距離にある施設等の利用を可能とするため、送迎バス等により児童の送迎を実施する事業を行います。

朝、夕方の1日2回、朝は保育ステーションから指定の施設へ、夕方は指定の施設から保育ステーションへ児童を送迎するとともに、保護者が迎えに来るまで児童を預かります。

また、日中は乳幼児一時預かり事業を実施します。

2. 地域子育て支援事業【3階】

子育て中の親子（概ね3歳未満）を対象として、子育て親子の交流の場の提供、子育てに関する相談の実施、関連情報の提供、講習会の実施等を行うことにより、子育ての負担を緩和し、子どもの健やかな育ちを支援する場となります。

3. 地域包括支援センター【4階】

地域で暮らす高齢者のみなさんを保健・医療・福祉・介護などのさまざまな面から総合的に支える機関です。

専門的知識を持つ職員が、高齢者の方が抱える問題の解決に向けたお手伝いをしています。

4. 子育てや健康づくり、多世代交流に関する各種事業の実施【4階・5階】

（主な予定事業）

- ・乳幼児相談、産前産後相談

安心して出産・子育てができるよう、妊娠期から子育て期に渡り、さまざまな相談を受ける場を設けます。

- ・健康教育・健康相談

さまざまな世代の方に対し、健康に関する正しい知識の普及・健康づくりの場や機会の提供を行います。